ドイツにおける Lepidopterologie の現状

Der Stand der Lepidopterologie in Deutschland

von Dr. WALTER FORSTER[1)]

1945年ドイツでは一般昆蟲學や他のあらゆる科學と同樣に Lepidopterologie も全く靜止狀態に陷つてしまつた．戰爭の結果博物館や個人の大きなコレクションの中のあるものはすつかりこわされたりまたひどい害をうけたりした．たとえば Hamburg や Stettin の博物館の鱗翅目のコレクションは全くこわされてしまつたし， Bremen, Berlin, Dresden, Stuttgart の博物館の蒐集品はひどい損害をうけた．個人のコレクションとしては，多くのタイプ標本のあつた Prof. Draudt の蒐集品や，畸型や異常型の特殊なコレクションとしてしられていた Köln の Philipp のものなどがなくなつてしまつた．これらの他になくなつたりひどい害をうけたりした個人のコレクションは非常に多數である．

1945年以後，全面的崩壞のあとをうけて，もう一度第一歩からはじめることはむつかしかつたが，ねばりづよい努力の結果，再び研究の可能性が見出されるようになつて來たので，今日では多くのLepidopterolog が活躍している．しかしソビエット聯邦に占領された東ドイツの昆蟲學者は今なお非常に苦しい立場にある．

いろいろの會が再び活動をはじめているが，それらの中もつとも重要なものは次にあげるようなものである．

Entomologischer Verein Frankfurt.

Entomologischer Verein Stuttgart.

Münchner Entomologische Gesellschaft.

Faunistische Arbeitsgemeinschaft Hamburg.

この他に更に地方的な會が多くできている．東ドイツでは會は今尙一つも存在せず，一般の生活狀態がとてもわるいので Lepidopterologie 分野で活動できる人は極めて少い．

Lepidopterologie の分野で再び研究をはじめている博物館は次にあげるようなものである．

Museum Alexander König Bonn (Dr. Höne の東アジアのLepidoptera のすばらしく大きいコレクションをもつている)，

Zoologische Staatssammlung München,

Senckenberg-Museum, Frankfurt a. Main,

Zoologisches Museum der Humbold-Universität Berlin,

Museum für Natur- und Völkerkunde Bremen,

Zoologisches Museum Dresden,

Deutsches Entomologisches Institut, Berlin.

以上のものはいづれも慢性的經費缺乏になやまされていてそのために研究が非常にさまたげられている．

Lepidopterologie だけの雜誌としては Zeitschrift für Lepidopterologie がある．これはもう第2年目に入つている．

その他にLepidopterologie の分野の論文を多かれ少かれのせているものとしては次のようなものがある．

Insektenbörse mit Textblatt "Entomologische Zeitschrift."

Mitteilungen der Münchner Entomologischen Gesellschaft.

Nachrichtenblatt der Bayerischen Entomologen.

Mitteilungen aus dem Zoologischen Museum Berlin.

Abhandlungen aus dem Museum A. König, Bonn.

Veröffentlichungen der Zoologischen Staatssammlung München.

東ドイツでは2～3ヶ月前に Deutsches Entomologisches Institut から發行される Beiträge zur Entomologie があらわれた．

またいろいろな大きな著書が再び出はじめている．Stuttgart の Kosmos-Verlag からは多くの原色圖の入つた Forster-Wohlfahrt 著の Die Schmetterlinge Mitteleuropas の第1分册が發行された． Seitz の

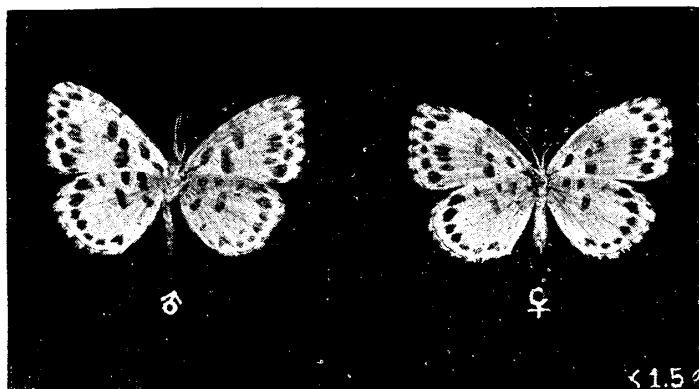
1) Zoologische Sammlung des Bayerischen Staates, Entomologische Abteilung.

Grosschmetterlinge der Erde の發行も再びつづけられるということである．Jena では少し前に A. Dörung の蝶の生物學に關する本 Byfaltera が，又最近は A. Bergmann の大著 Die Grossschmetterlinge Mitteldeutschlands の第1巻がそれぞれ發行された．

以上のべたようにドイツの Lepidopterologie は再び活潑になつてきているが，1939年以前のような狀態にはまだたちかえつていないということができる．

尙最近蝶蛾の渡りを研究する中心機關をつくろうということがこころみられた．これは1952年の春から full に研究が行いうるそうである．主宰者は Zeitschrift für Lepidopterologie の發行者である Hamburg-Altona の Georg Warnecke 氏である．

(緒方譯)

この論文は編輯者の一人緒方正美の要請によつて現代ドイツにおけるシジミチョウ研究の大家 Walter Forster 博士から，1952年3月4日におくられてきたものである．

ゴイシシジミの一つの異常型

小　林　　洋

これ迄我が國から記録されたゴイシシジミ *Taraka hamada* Druce の異常型には裏面黑斑の消失或は融合した2つの型がある．

この中前者即ち ab. *abbreviata* Esaki et Yasumatsu (1929) は1928年10月安松京三博士が福岡市西公園に於いて採集された1♂により記載されたものである．處が最近知友津久井不二雄氏は本異常型と見做される個體を相當數東京に於いて採集されたが，未だ本型の本州に於ける記錄はないものと思うので同氏の御許しを得て此處に記錄しておこうと思う．

採集地は澁谷區原宿，所檢個體は次の如くである．

3/Ⅸ, 1♀; 6/Ⅸ, 1♀; 8/Ⅸ, 1♂, 1♀; 10/Ⅸ-1948, 1♂.

これらはいづれも同一場所に於いて採集され，正常型に混じつて飛翔していたものゝ由である．

編　輯　後　記

先づ本號の發刊の甚だしく遲延し，會員諸賢の御期待に背いた點を深く御詫び申し上げます．現在本會は財政的にも印刷面に於ても非常に順調でありますので，引續き次號以下の刊行を了し，一日も早く規則的發行に迄回復する樣努力致しておりますから何卒御了承願います．

此處數年來我國に於ける蛾類研究が頓に盛になつて來ましたが昨春以來東西の蛾類研究者の交流が頻繁に行われ，幹事の上京によつて東京在住の研究者の間に有力な協力者を得たことは眞に慶ばしい事と存じます．今後本會は東京の「蛾類同志會」と共に我國の鱗翅類研究に一層の貢獻を爲すべく努力致す覺悟でありますので會員諸賢の御援助を切に御願い致すものであります．(N)

1953年4月15日 印 刷
1953年4月20日 發 行

定價 6 0 円　送料8円

編輯兼發行所

日本鱗翅目學會

振替口座京都15914番
電話下⑤2565番

京都市下京區油小路佛光寺下ル
秦凱彦　方